

2017-2018

Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

● R.I.会長 / イアン・H.S.ライズリー ● 地区ガバナー / 瀧川 好庸
● 会長 / 大西 淳滋郎 ● 幹事 / 井上 孝明 ● クラブ会報委員長 / 宮本 鹿司夫
● 事務局 / 〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F
TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー：
変化をもたらす

第 2095 号

平成 29 年 8 月 31 日 (木) No 7

ゲスト卓話：加西 副市長 佐伯 武彦氏



★ 会長挨拶



★ 加西 副市長 佐伯 武彦氏

会長の時間

会長 大西 淳滋郎

皆様 こんにちは。本日は加西市副市長であり、また北条鉄道副社長の佐伯武彦氏をお招き致しました。(北条鉄道の社長は加西市市長が兼務されております。)佐伯武彦副市長に於かれましては本当にお忙しい中を加古川までお越し頂きまして感謝申し上げます。佐伯武彦副市長と私の関係は、私の同級生の経営者達と管理職の先生達とで構成する人材教育・組織論などを勉強する会におきまして、ご意見番として毎回参加して頂いている御縁から声を掛けさせて頂きました。

佐伯武彦副市長様のプロフィールをご紹介させていただきます。

佐伯氏は1937年生まれ。今年の8月で80歳になりました。70歳までの元の職業は川崎重工です。川崎重工時代のニックネームは赤字部門の再生屋だそうです。海外でもその実績は評価され、数々の不良部門を内外問わず再生されてこられました。70歳で川崎重工業の副社長を退任され、地元加西市に奉公しようと無給のボランティアで北条鉄道副社長をひきうけられ、北条鉄道副社長には現在の西村市長になってからで今年で7年目です。川崎重工や北条鉄道での実績を買われて副市長にはなんと77歳の時に就任され、今年で3年目です。

北条鉄道は三洋電機が加西市から撤退したころがどん底で、赤字続きだったそうです。佐伯氏はここ数年で、いろんな施策(安全面など)を打ち、昨今はV字回復で最盛期と肩を並べています。北条鉄道の経営再建は、川崎重工で赤字再生屋と言われ、幾つもの経営再建を実現してこられた佐伯氏が副社長として旗を振った結果だと思えます。先ほどご案内したように佐伯氏は川崎重工の元副社長でした。事業再建にかけては、類を見ないほど厳しいし、北条鉄道の人たちも大変だったと思えます。経営そのものを立て直すには、佐伯氏のように厳しく一徹でないと無理かなと思えます。おそらく、幾つもの対策を休む暇なくやり続けられた結果でしょうし、今後もあり続けられるはずです。

趣味はゴルフで、アメリカのAGUのハンデキャップは2.5、加古川ゴルフ倶楽部でも一時ハンデキャップ4の実績を持たれています。エージシュートは4回、先日も80歳になってからエージシュートされたそうです。

71歳の時には関西グランドシニアで4位になり、加古川GCの並み居るメンバーの中からで一人だけ全日本大会にもお進みになりました。副市長になってからゴルフをする暇が無いと言われながらも、今年から新たに始まる80歳以上の全日本スーパーグランドシニアの大会にシードで加古川GCのメンバーで姫路西ロータリークラブの関本さんと出場されるそうです。

お仕事の話に戻ります。まだまだ色々な経営案や事業案もお持ちで、今後もお活躍を期待しております。本日は地域に貢献することや企業の立て直し・事業の再生などもお話し頂ければと期待しております。

それでは佐伯武彦副市長、宜しくお願ひ致します。